

「マーケティング・データ解析」研究部会活動報告

01303730 中央大学 田口 東 TAGUCHI Azuma

01405390 専修大学 *生田目 崇 NAMATAME Takashi

1 はじめに

「マーケティング・データ解析」研究部会は、田口・生田目をそれぞれ主査・幹事として、平成14年度から活動している。本研究部会は、マーケティング・データ解析に関する実務家および研究者による講演会と、本研究部会の大きな特徴である、共通のマーケティング・データを用いたデータ解析コンペティションを活動の柱としている。

本研究発表会では、研究部会データ解析コンペティション参加チームの中から、有志チームによるデータ解析コンペティションの研究成果報告を行う。成果報告に先立ち、研究部会の活動ならびに提供データの説明を行う。

2 平成15年度データ解析コンペティション

平成15年度のデータ解析コンペティションは、学界5団体、産業界2団体の共催でおこなわれた。本コンペティションは本研究部会の前身である、マーケティング・サイエンス研究部会に端を発し、平成15年度でちょうど10年を数えた。本コンペティションの特徴は、参加チームが共通のデータを用い、データ分析のスキルや得られる知見について競う点である。平成15年度は、10周年ということと、ここ数年のコンペティションへの参加者の増加と多様化にあわせ複数のデータを提供し、また学生も気負うことなく参加できるようにするため学生部門を新設した。さらに、従来は関東地区のみで開催していたが、関西地区の学生の参加が急増したため、学生部門に限り関西でも開催した。参加チームは合計60チーム、約250名ののぼり、このうち本研究部会では24チームが発表をした。本研究部会にエントリーした各チームは年内に中間発表し、そこでの議論を参考に分析を進め、年明けに最終発表をする形を取った。また、発表に対して審査を行い、優秀なチームを表彰した。

本年度の提供データは3種類であり、その概要は下記の通りである。

世帯別電力消費データ

内 容： モニタ世帯の1時間単位の電力消費量
期 間： 2002年4月～2003年3月
世帯数： 約3000世帯
データの構成： モニタ属性
モニタ所有機器
モニタ意識アンケート（3回）
過去エネルギー使用量
電力消費データ

ただし、3回のアンケートの質問項目は必ずしも一致していない。また、モニタの分布はかなり偏りがある。

某百貨店の販売データ

内 容： クレジットのハウスカード購買データ
期 間： 2001年1月～2003年6月
店舗数： 3店舗
世帯数： 約16万件（稼動は約46000件）
データの構成： 売場分類マスタ
顧客マスタ明細
アイテム分類マスタ
売上明細

ただし、クレジット決済による購買のみのデータであり、現金での購買履歴は含まれていない。

顧客ID付き小売業POSデータ

内 容： スーパーとドラッグ2業態の顧客ID付きPOSデータ
期 間： 2年間
店舗数： それぞれ複数店舗
データの構成： 世帯別・カテゴリ別購買金額
世帯別・単品別購買履歴

3 活動状況

平成15年度の活動の一覧を以下に示す。

第1回研究部会

日時：平成15年6月23日（月）19:00～21:00

場所：立教大学池袋キャンパス10号館X306教室

- 講演：山田孝子（電気通信大学大学院）、「広告データ分析－媒体利用と視聴行動について」
- 田口東（中央大学）、生田目崇（専修大学）、「研究部会の進め方について：データ解析コンペティションの進行について」

第2回研究部会

日時：平成15年9月29日（月）19:00～21:00

場所：専修大学神田校舎7号館731教室

- 講演：里村卓也（大阪大学）「カテゴリー視点からのブランドの評価」
- 講演：中村博（専修大学）「カテゴリー・マネジメントの課題」

第3～7回研究部会

日時：平成15年10月27日（月）～12月15日（月）

場所：立教大学池袋キャンパス、専修大学神田校舎

内容：データ解析コンペティション中間発表

<電力データ・一般部門>

- 電気ブラン（田畑智章）
- KIS（飯田孝久）
- Free Bard（杉山征直）
- チーム庭（田部井明美）
- チーム彩（寺崎康博）
- Tres Libre（矢野順子）
- 大阪府立大学経営学科（石垣智徳）
- Fibers（水口正彦）
- Marine Snow（水野道尚）
- 慶大小沢研（小沢正典）
- JMAS Bi グループ（野口悟）
- 矢上256（櫻井彰人）

<百貨店データ・一般部門>

- あかぎ（関庸一）
- ST-EDUC（二宮智子）
- ビバノンファミリー（朝日弓未）

- KKK5（平山克己）
- 岡太研究室甲（岡太彬訓）
- チーム園（野村哲郎）
- 矢島研究室（矢島安敏）
- 多摩大学DM研究会輪読分科会（寺内理）

<電力データ・学生部門>

- Y-Kagu（山口俊和）
- ミューテーション2003（神田太樹）
- 早稲田大学山名研究室（岩橋永吾）
- 岡太研究室乙（中山厚穂）

第8～11回研究部会

日時：平成16年1月26日（月）～3月8日（月）

場所：立教大学池袋キャンパス、専修大学神田校舎

内容：データ解析コンペティション最終発表

（発表チームは中間発表と同じ）

審査結果

参加24チームの発表に対する厳正なる審査の結果、下記のチームにそれぞれ賞が贈られた。

電力データ・一般部門

優秀賞：Marine Snow

優良賞：チーム彩, Tres Libre

敢闘賞：Fibers

百貨店データ・一般部門

優秀賞：矢島研究室

優良賞：あかぎ

電力データ・学生部門

優秀賞：早稲田大学山名研究室

優良賞：Y-Kagu

4 付記

本発表会での報告のほかに、「オペレーションズ・リサーチ」誌の来年の2月号に本データ解析コンペティションの特集を組み査読付き投稿論文を掲載予定である。平成16年度もデータ解析コンペティションを開催するので、ご興味のある方は、ぜひご聴講いただきたい。